

令和5年度 学校評価（1・2学期）アンケートの結果

佐世保市立広田中学校 校長 高橋 正伸

※ 4：よく当てはまる 3：やや当てはまる 2：あまり当てはまらない 1：全く当てはまらない

I <賢く> 「確かな学力」の育成について		生徒(1)	生徒(2)	保護者(1)	保護者(2)	先生(1)	先生(2)	関係者(1)	関係者(2)
1	授業は「わかる」	3.1	3.0	2.6	2.6	3.5	3.5	2.8	3.0
2	読書に取り組んでいる	2.8	2.8	2.1	2.1	2.9	2.8	3.3	3.0
3	帰宅後30分の家庭学習に取り組んでいる	2.7	2.6	3.0	2.9	2.9	2.8	3.5	3.1
4	中学生は、小学生の学びの模範になっている	2.9	2.8	2.6	2.5	2.8	2.9	3.0	2.8
II <優しく> 「豊かな心の育成」について									
5	広田中学校は、生徒を大切にしている	3.2	3.1	2.6	2.6	3.5	3.5	3.0	3.0
6	広田中学校は、いじめや非行問題に真剣に取り組んでいる	3.1	3.1	2.5	2.5	3.9	3.8	2.5	2.9
7	広田中学校は、人権教育や平和教育に熱心である	3.4	3.4	2.7	2.7	3.4	3.5	2.8	2.7
8	生徒は、学校行事や生徒会行事に真剣に参加している	3.4	3.3			3.3	3.5		
8	保護者・関係者は、学校行事や授業参観等に参加し、子どもと関わろうとしている			3.2	3.2			3.8	2.7
9	広田中学校は、挨拶や返事をよくしている	3.0	3.1	2.7	2.7	3.6	3.9	3.5	3.1
10	広田中学校は、生徒たちの話や悩みをよく聴いている	3.0	2.8	2.5	2.5	3.5	3.5	2.5	3.1
11	広田中学校は、生徒や生徒会の要望に答えようとしている	2.9	3.2	2.6	2.6	3.5	3.7	3.3	3.1
12	広田中学校で過ごす時間は、楽しいと思う	3.3	3.1	2.9	3.0	3.2	3.1	3.8	3.1
13	中学生は、6年生に対し優しく接している	3.1	3.0	3.1	3.1	3.3	3.1	2.8	3.7
III <逞しく> 「健やかな体の育成」について									
14	広田中学校は、生徒の体力や運動能力を高めようとしている	3.4	3.4	2.9	2.9	3.3	3.1	3.8	2.9
15	広田中学校は、保健講話や避難訓練等を通して健康や安全教育に気を配っている	3.4	3.4	2.9	3.0	3.4	3.5	3.3	3.0
16	学校給食は、残さず食べている	3.5	3.5	3.0	3.0	3.3	3.3	3.5	3.1
IV <本校の学校教育体制について>									
17	各種便りやホームページ等で学校の様子がよくわかる	3.1	3.1	2.7	2.7	3.1	3.0	3.3	3.0
18	広田中学校の先生は、みんなで課題を解決し学校をよくしようと努力している	3.2	3.0	2.6	2.6	3.5	3.4	3.0	3.1
19	広田中学校の先生は、よく挨拶をしている	3.4	3.3	3.2	3.1	3.7	3.7	3.8	3.2
20	広田中学校の先生とは、良好な関係ができています	3.1	3.0	2.6	2.7	3.2	3.2	3.5	2.7
21	6年生を迎えての学校生活は、小中学生にとって楽しいものになっている	3.1	2.9	2.7	2.7	3.2	3.1	3.0	3.3
生徒と保護者の意見は別紙に。									

## R5 学校評価（2学期）アンケート 生徒・保護者・関係者のコメント <結果と考察>

### 【生徒アンケートの考察】

#### ★学校生活について

- ・「いろんな悩みをすぐ聞いてくれる先生が多いです」というコメントがある一方で、「大きな声で挨拶をしても返してくれない、また生徒によって対応が違ったりするのも不平等です。」とのコメントがありました。教師との距離感を感じている生徒の存在やその対応については大切な学校課題としてあらためて確認してまいります。
- ・「良いところをもっと増やすことができたら誰もがとても良い学校生活を送ることができる」の声には、学校の環境や雰囲気をもっとよくしたいという皆さんの気持ちが十分に伝わりました。
- ・「朝読書の時間をもう少し長くして、よりたくさん読書をすると良いと思う。」については、家庭や学校での読書量が少ない現状があることから、今後十分に検討していきたいと考えます。
- ・「もう少し他学年との交流を深めるといいと思う。」「もっと小中学校合同のレクリエーションを企画して、6年生と良好な関係を築いたほうが良い。」から、交流行事の企画については次年度の教育課程と併せて、今後検討してまいります。
- ・「最近挨拶や残食0や靴箱全学年オールゼロができていない」「一学期や二学期の前半に比べ、生徒の挨拶の声が小さくなっている」等、生徒会の取組をさらに充実すべきとの声が生徒からあがっていることはよりよい学校づくりに大きな力となります。
- ・「先生方が挨拶を頑張っているので生徒みんなも挨拶に気を配ることが大事だ」とのコメントは先生方にとって力強いものです。

#### ★学習・授業について

- ・学習・授業に関するコメント数が少ない印象がありましたが、「朝読書の時間をもう少し長くして、よりたくさん読書をすると良い」や「自学を出している人が少ないので自学の数を2ページに増やしたほうが良いと思う」とのコメントから、意欲ある生徒の思いが伝わります。

#### ★小・中交流など

- ・「もっと小中学校合同のレクリエーションを企画して、6年生と良好な関係を築いたほうが良い。」等、交流機会を増やしてほしい声が他にもありました。コロナ感染も落ち着きましたので、交流機会のさらなる設定については、次年度に向けて現在検討中です。

#### ★ホームページについて

- ・「ホームページが機能していない」「ホームページに時間割が投稿されてなくて困っている。」がありましたので、「見やすい」「使いやすい」HPへと改善していきます。

#### ★その他

- ・広田中学校は掃除がきれいに行われていてとても綺麗な学校。
- ・校則など生徒たちの意見をたくさん取り入れたらもっといいと思う。
- ・優しい人と変なことをする人の極端さがすごいです。

## 【保護者アンケートの考察】

### ★学校運営について

・ 広田中の学校行事へのご理解、ご協力に感謝いたします。マラソン大会の継続をご希望の声がありました。授業時数の確保との調整を行い、次年度改めて検討してまいります。

・ 教職員の言葉遣いや校内での指導の実際についてのご意見やご批判を少なからずいただいております。生徒の前に立つ教師にとって、その言動には重みがあり責任も伴うとの認識を高くもつよう引き続き指導、確認してまいります。

・ 不登校のお子様やそれを支えるご家族の心情についてのコメントをいただきました。生徒の心情に寄り添うきめ細かい連携に心がけていくよう対応を行ってはおりますが、保護者の願いや保護者との連携が不十分との指摘もありますので、引き続き生徒や御家庭との連携を強化してまいります。

### ★学校給食について

・ 給食メニューの味の低下や、和洋の食べ合わせ等について御意見がありました。寄せられた内容につきましては給食センター宛お知らせします。また保護者への試食機会の提案をいただきましたが、例年給食センターにて企画されており、メニューへの反映もなされているとのことでした。

## 【地域、関係者アンケートの考察】

### ★学校運営について

・ 教職員や保護者と自治協議会の各イベント等への参加・協力については評価をいただいております。引き続き地域の中の学校として、自治協議会をはじめ関係行事には今後とも関わってまいりたいと思います。

・ 「保護者の声、意見、相談などを吸い上げる機会を増やすこと」や「PTA本部や各地区長さんとのより強い連携をする」ことなど、学校と保護者及び地域との風通しがより良くなる方策の提案をいただきました。検討させていただきます。ありがとうございました。

・ 「特に雨の日、お子さんを自動車で送ってきて、学校周辺の住宅地入り口で降ろされるため、通勤の妨げになっている。お子さんを自動車で学校まで送る際、ショートカットのため学校付近の住宅地内をスピードを出して通過されるので危険等のご意見が自治会に入っています。」とのことです。やむを得ず送迎される場合は、地域へのご配慮をお願いします。

## 【全体考察】

・ 小・中一貫型学校の教育環境の中で、PTA活動ともリンクしながら小中交流を軸に教育実践を展開しています。生徒や保護者からの交流の機会を増やしてほしいとの声は最も重く受けとめさせていただきました。コロナ感染も山を越えました。授業時数の確保や教科指導の充実と併せて、様々な交流機会を通して、よりよい学校づくりに努めてまいります。

・ 思春期の入口にある中学校期の生徒と教師との関係とは、多様な感性や生活観、対人観を抱きはじめて果敢な時期の生徒と共に切磋琢磨したり、葛藤や同意等を繰り返しながらその心理的距離を縮め信頼関係を生み出すものです。教育専門職としての教職員の指導のあり方についていただきました声を謙虚に受けとめさせていただき、家庭との連携を深め改善すべきは改善してまいります。今後とも、学校教育活動へのご理解、ご協力をお願いいたします。